

# 藤枝市男女共同参画地区推進員事業 報告書

～男女が共に生き、共に輝くまち藤枝をめざして～

一人ひとりの個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、地区推進員の皆さんは様々な啓発活動を行ってきました。  
地区推進員事業の内容と平成27年度に実施した活動についてお知らせします。

## 1. 男女共同参画 地区推進員事業

市内の各地区において地区推進員が男女共同参画を啓発する活動を計画して実施します。

平成24年度から始まり、市内全域で男女共同参画の推進を図っています。



## 2. 男女共同参画 地区推進員

- (1) 人数 各地区（公民館単位）に6人を基本としています。
- (2) 職務 ◇地域における男女共同参画の普及・啓発活動を行います。  
◇市が行う男女共同参画の研修会、講演会等へ参加します。
- (3) 委嘱 地区からの推薦により市長が委嘱します。
- (4) 任期 2年間です。平成26年度から27年度までの任期は終了して、新たに平成28年度から29年度までの2年間の任期が始まっています。

## 3. 主な事業経過

実施時期	事業内容
平成27年4月	第1回研修会／講演会・事業説明
5月	第2回研修会／講演会・事務説明・アドバイザーの助言
6月から	各地区における検討・啓発活動をスタート
9月	状況報告会／各地区の経過報告・アドバイザーの助言
平成28年3月	事業報告会／各地区の活動報告・アドバイザーの講評

## 目次

P 1	男女共同参画地区推進員事業	P 9	広幡地区推進員 活動報告
P 2	市長挨拶	P 10	西益津地区推進員 〃
P 3	アドバイザー感想	P 11	藤枝地区推進員 〃
P 4	研修会	P 12	青島北地区推進員 〃
P 5	状況報告会、事業報告会	P 13	青島南地区推進員 〃
P 6	瀬戸谷地区推進員 活動報告	P 14	高洲地区推進員 〃
P 7	稲葉地区推進員 〃	P 15	大洲地区推進員 〃
P 8	葉梨地区推進員 〃	P 16	岡部地区推進員 〃

## 男女共同参画地区推進員事業

げん ききょうそつ ひやく  
「元気共奏・飛躍ふじえだ」

～元気なまち藤枝～

選ばれる藤枝を目指して～



私は、「元気共奏・飛躍ふじえだ」を基本理念として、藤枝の元気づくり、さらに選ばれるまちを目指して様々な施策をこれまで展開してまいりました。

近年の急速な人口減少による労働力不足の懸念、国民のニーズの多様化やグローバル化への対応のためには、人材の多様性の確保が必要であるとのことから、昨年8月に国会で、「女性の活躍が成長戦略の中核をなす」として、いわゆる「女性活躍推進法」が成立いたしました。本市におきましては、「男女共同参画推進条例」の施行はもとより、11月に「ふじえだ女性活躍推進フォーラム」を開催し、1月に市役所内に女性活躍推進会議「フジェンヌ」を立ち上げ、女性の職業生活における活躍の推進に関する取組みの計画である「藤枝市特定事業主行動計画」を策定するなど、女性活躍を推進しております。

本市では、こうした施策を展開していく中で、男女が互いの人権を尊重しつつ、個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現を重要課題ととらえ、市民と行政が連携しながら、「地域」、「家庭」、「学校」、「企業」の4分野の施策を柱として、男女共同参画の推進を図って参りました。2年間にわたり「男女共同参画 地区推進員事業」として地区推進員62人が、地域の課題を男女共同参画の視点でとらえ、地区ごとに啓発活動を企画し、講演会や意見交換会の開催、情報誌の発行、ふれあいまつりでのPR等の様々な活動に熱心に取り組み、市内全域で普及啓発を図っていただくことで、地域に男女共同参画の意識が浸透してきていると感じており、今後もこの地区推進員事業を通して、人と地域が元気にあふれ、発展していくことを願ってやみません。

最後に、男女共同参画の普及啓発にご尽力されました地区推進員の皆さんに心よりお礼申し上げますとともに、ご協力いただきました講師の先生、アドバイザーに感謝申し上げ、また、本事業が「元気共奏・飛躍ふじえだ」の理念のもと、一人ひとりが個性と能力を発揮する「男女共同参画」が根付き、藤枝の元気づくりへ、さらに「選ばれるまち」へとつながっていくことを大いに期待申し上げます、私の挨拶といたします。

平成28年4月

藤枝市長 北村正平

## 平成27年度男女共同参画地区推進員事業を終えて

アドバイザー 山本 伸晴

平成27年12月25日、政府は来年度からの第4次男女共同参画基本計画を閣議決定し、2020年の民間企業の課長割合を15%と設定し、これまでに掲げてきた30%を大きく下回りました。また長時間労働を当たり前とするような労働慣行を改め、女性が仕事を続けやすい環境づくりを進めるよう求めています。

藤枝市の地区推進員による事業は、11地区でそれぞれ工夫を凝らし進められてきました。地域において政府目標のような数値を設定するのは無理があります。地域、いわゆる生活の場においては共同参画について特に意識することなく通り過ぎてしまうことが少なくありません。

まず第一は、常識と思われることに疑問を持つことです。探してみるといろいろあります。そして、こうしたらもっとよくなるのに、ということを実行していただくことです。

2年間にわたり推進員の皆さんの活躍、きっと大きな成果が残ったと思います。この経験をぜひ次の方に引き継ぎ、一人でも大勢の方が意識をされると今よりもずっと暮らしやすい社会になると思います。お疲れさまでした。

## 意識改革への地道な活動

アドバイザー 井出 紀美子

「世界101位」何の順位だと思いますか？世界経済フォーラムが平成27年11月に発表した、男女の平等度の、145ヶ国中の日本の順位です。経済、教育、政治、保健の分野のデータから割り出されたランキングです。日本は教育、保健の分野はトップレベル。つまり経済界や政治の分野での女性の進出が遅れているということです。また、12月4日の毎日新聞の一面に「女性登用30% 政府断念」という記事が出ました。2003年に設定した「あらゆる分野で20年までに指導的地位に、女性が占める割合を30%程度にする」という目標を事実上断念し、国家公務員本省課長級を7%とするなど、より現実的な数値目標を盛り込んだとの内容でした。

政策決定や経済活動の場で、男女がお互いを思いやり一緒になって制度や規則を決めていかなければ、育児と仕事を両立させたいと願っている若い世代が、その能力を発揮できる社会は実現しないのではないかと思います。

日本におけるこの現実、根強い男女役割分業意識の現れではないでしょうか。この意識を身近な地域から改革すべく活動して下さったのが、『男女共同参画地区推進員』です。力量不足の私のアドバイスなど、何のお役にも立たなかったと思いますが、推進員の皆さまの前向きな姿勢と柔軟な向学心、そして各々の能力を活かしたチームプレイで、素晴らしい事業を展開して下さいました。皆さまの今後ますますのご活躍が藤枝市の発展につながっていくと思います。ありがとうございました。

# 藤枝市男女共同参画地区推進員事業

研修会 平成27年5月28日（木）

◆◇ 講演を聴いて地区推進員活動の参考にしました。 ◇◆

## 講演会

### 「男女共同参画とジェンダー」

～相談活動の現場から、男女のより良いあり方を考える～

講師：松林 三樹夫氏（カウンセラー）



#### <講演の要旨>

ある女性誌のアンケート（2014年）によりますと、近年夫在宅ストレス症候群や熟年離婚が増加しているそうです。「定年退職した夫にストレスを感じるか？」の問いに対し、YESが87.2%、NOが12.8%で、なんと9割近くが夫にストレスを感じていました。また、「定年後の夫婦をどうしたいか？」の問いに対しても、「改善したい」が43.6%、「もう諦めた」が43.6%、「消えてほしい」が12.8%でした。いかに多くの妻たちが、夫との関係に絶望していることが……。男性も真剣に考えなくてはならないことだと思います。

今後の高年期を、幸年期にするために4つのポイントがあります。①できるだけ仕事をする、活動する②家事（炊事、洗濯、掃除など）を分担・実行する③平らで柔らかい会話を心がける④体が動く限り、時々2人で楽しめることをする。

もうひとつ、全国亭主関白協会による「新亭主関白宣言」を紹介します。亭主とは本来お茶をふるまう人、もてなす人のことで、関白とは天皇に次ぐ2番目の位の人で1番ではありません。⇒家庭での天皇は妻で、一番手は妻に譲り、2番手の喜びを得て、やさしい亭主になろう！というのが、この会の主張です。また非勝三原則というのがあって、妻には勝たない、妻には勝てない、妻には勝たなくても良い、ということ。また妻に愛の三原則として「ありがとう」「ごめんなさい」「愛している」を照れずに言おう、としています。

これからは、従来からの女性観（女はこうあるべき）・男性観（男はこうあるべき）に囚われて生きる（ジェンダー）のではなく、自分の個性や持ち味を生かして、生き生き生きること（ジェンダー・バイアス・フリー）に力を入れていけばいいのではないかと。そして、これは男の仕事、これは女の仕事と固定的に分けてしまう（固定的性別役割分業）のではなく、男性も女性も自分の個性や持ち味を發揮できるものを、自分で選択して、自分で決めて仕事としていき、男女が共に良さを生かして行くこと（男女共同参画社会）が望ましいのではないかと。それが結局は、男性も女性も共に輝いて、楽しく生きることにつながるのではないかと。思います。

#### ～ 講演会 聴 講 ～



研修会の後は、2年目の活動に向けて同じ地区の推進員で話し合いました。

## 状況報告会 平成27年9月28日（月）

### ◆◇各地区での活動状況を報告しました。◇◆

年度の中間で活動状況の報告会を行い、地区ごとの取組みについて情報交換をしました。

各地区の皆さんは、推進事業について話し合いを重ね、立案、計画、実施（予定を含む）してきた啓発活動の進捗状況について発表しました。ふれあいまつりでの啓発をはじめ、講演会や朗読劇の開催、意識調査の実施、推進員だよりの発行などの様々な活動が報告されました。

また、アドバイザーからは、各地区の取組みについて「2年目になり、どの地域の方々も連携が深まり、充実した活動をされている。安心してこのまま活動を続けてほしい。そして活動が終わった後も男女共同参画が地域に根付いていくことが最終的な目標であり、この機会に皆さんが連携を深めて末長く続けてほしい」とお話がありました。



報告を聞く各地区推進員のみなさん



稲葉地区はパワーポイントで説明



アドバイザーの井出さん

## 事業報告会 平成28年3月1日（火）

### ◆◇1年間の活動報告を行いました。◇◆

1年間の地区推進員事業の締めくくりとして各地区の活動報告を行いました。

初めに下田課長がこの2年間地区推進員を務められた皆さんへお礼の言葉を述べて「皆さんとの距離感が2年前と全く違い、親密になれた。最初は不安だったと思うが楽しんで活動していただき良かった。引き続き地域において皆さんのお力をお貸しいただきたい」と挨拶しました。

各地区の推進員は、今年度に取り組んだ活動の内容をはじめ、事業による成果や課題など、活動を通じて感じたことを発表しました。

「やってよかった」「得るものが多かった」という前向きな感想をいただき嬉しく感じました。

また、アドバイザーからは「任期が終わってもこの活動で触れたことを自分の身近な方たちに伝えることで周囲に広がっていく、このまま参画の気持ちを持って生活していただければ」とお話がありました。



岡部地区“あかるいわがや”川柳



葉梨地区“まつり”で地域おこし



地区推進員の皆さん  
2年間ありがとうございました

# 瀬戸谷地区推進員 活動報告

地域の課題	性別による役割分担や慣習が強く残っている
スローガン	男女共同参画の意義を理解して、できることから実践しよう
事業タイトル	男女で創る 元気な瀬戸谷
事業概要	<p>◆男女共同参画講演会の開催            日時 平成27年10月21日（水）午後7時～            会場 藤の瀬会館 ふれあいイベントホール            講師 藤枝市男女共同参画課 下田課長            演題 「男女で創る元気な瀬戸谷」</p> <p>◆ふれあいまつりでの啓発            日時 平成28年2月7日（日）            会場 藤の瀬会館</p> <p>◆瀬戸谷地区 男女共同参画だよりの発行</p>
事業の目的	性別に関わりなく個性と能力を発揮できる地域づくり

## ◆男女共同参画講演会の開催

瀬戸谷在住の下田課長を講師にお招きして、講演会を開催しました。

自治会、町内会関係の皆さんの参加が多い中、静岡県の男女共同参画の視点を取り入れた自主防災活動のお話は特に興味深く聞いておられました。

また講演の途中には、瀬戸谷地区推進員による朗読劇も行いました。



来場者から意見をいただきました



講師の下田課長



推進員による朗読劇（講演会）

## ◆ふれあいまつりでの啓発

イベントホールのステージでは朗読劇を行い、エントランスホールでは設問にその場でシールを貼ってもらう形式のアンケートを実施しました。



推進員による朗読劇  
（ふれあいまつり）



ふれあいまつりでもPR

## ◆瀬戸谷地区 男女共同参画だよりの発行

平成27年度の活動報告として男女共同参画だよりを発行して地区内全戸に配布しました。



瀬戸谷地区推進員の皆さん

# 稲葉地区推進員 活動報告

地域の課題	男女共同参画の意味や活動が地域に理解されていない
スローガン	地域に根ざそう男女共同参画！
事業タイトル	楽しく聴いて笑顔で実践しよう
事業概要	<p>◆講演会の開催 日時 平成27年8月22日（土）午後7時～8時30分 演題 「男女共同参画とは？」 講師 松林カウンセリングルーム 松林 三樹夫氏</p> <p>◆歌声コンサート（日本の歌4曲）</p> <p>◆ふれあいまつりへの参加 日時 平成27年11月8日（日）午前9時～午後2時 クリスマスリース作り無料体験コーナー、写真展示</p> <p>◆推進だより第3号、第4号の発行</p>
事業の目的	多くの人達に「男女共同参画」を理解してもらい、地域推進活動の基礎をつくる。

## ◆講演会・歌声コンサート

8月22日（土）に男女共同参画推進員主催の「ふれあい講演会」を開催しました。

演題は「男女共同参画とは？」で、講師は元教師でカウンセラーの松林三樹夫氏にお願いしました。難しい内容を解りやすく、しかも面白おかしく講演していただき理解を深めました。

歌声コンサートは、うたごえ教室の皆さんによる日本の歌を聴かせていただきました。演歌「俺でよかったのか」を始め、歌の特徴を生かしながら、女性、男性、男女混成メンバーで4曲コーラスしてくれました。とても良かったです。



講師の松林三樹夫さん



うたごえ教室のみなさん



クリスマスリース作りの様子

## ◆ふれあいまつりへの参加

ふれあいまつりは、11月8日（日）に開催され、男女共同参画推進員はクリスマスリース作り無料体験コーナーを開きました。狭いスペースだったので時間をずらしながら実施し、12名の方に参加していただきました。地区の人たちとのふれあいが少しできました。

## ◆推進だより第3号、第4号の発行

推進員活動をPRするため、「推進だより」を発行しました。第3号ではふれあい講演会、第4号ではふれあいまつりの活動をお知らせしました。



推進だより第3号、第4号

# 葉梨地区推進員 活動報告

地域の課題	男女が対等に活躍できる葉梨社会の実現
スローガン	前へ進もう！男女共同参画
事業タイトル	はなしまつり 2015 in Summer
事業概要	<p>◆地域まつりの開催 日時 平成27年8月8日（土）午後5時～8時30分 会場 白ふじの里 広場</p> <p>◆ふれあいまつりで活動内容を展示 日時 平成27年11月15日（日） 会場 葉梨公民館</p>
事業の目的	地域おこし、定住化促進

## ◆はなしまつり 2015 in Summerの開催

葉梨地区は、地域おこし・定住化促進を目的とし、「はなしまつり 2015 in Summer」を継続事業で開催しました。

開催に向け前年度の経験や反省をもとに、より良い地域祭りに根付くようなイベントを目指して小中学校のPTAや地域の役員の皆様と実行委員会を立ち上げました。10回の会議を重ね、地区推進員がまとまり一丸となって取り組むことができ目標は達成できました。また地域の関係者から寄付金を募り、打ち上げ花火をあげることができ夏のひとときをみんなで楽しみました。

女組太鼓の演技や消防団の射的、PTAの売店など昨年よりは多くの参加者があり、男女が共に支えあい、世代を超えた地域まつりとなりました。



女組太鼓のみごとな演奏



参加してくれた地域のみなさん



世代を超えて楽しんだ盆踊り



男女共同参画啓発うちわを配りました

## ◆ふれあいまつりで活動を表示

11月のふれあいまつりでは、はなしまつりの開催結果を大型パネルで展示して、地区推進員の活動をPRしました。



葉梨地区推進員のみなさん

# 広幡地区推進員 活動報告

地域の課題	男女を問わず、世代を超えて、住みよい地域づくり
スローガン	全員参加！男女共同参画の輪を拡げよう！
事業タイトル	みんなで創ろう『男女共同参画』の輪
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆推進員研修会 平成27年7月7日(火)</li> <li>◆広幡地区男女共同参画学習会 平成27年10月2日(金)</li> <li>◆広幡地区安心すこやかセンター開寿園見学 平成27年10月15日(木)</li> <li>◆ふれあいまつりでの啓発活動 平成27年11月15日(日)</li> <li>◆男女共同参画だよりの発行 平成28年2月20日(土)</li> </ul>
事業の目的	少子高齢化の中での介護力アップと意識を高める

## ◆7 / 7 (火) 推進員学習会の開催

26年度アンケートの中からニーズのあった「介護問題」について、地域包括センター（あんすこセンター）ケアマネ、夏賀則子氏を講師に学習会を実施。現代的課題と現状や認知症について理解を深める機会になり、10月予定の学習会企画への強い意欲付け、あんすこセンターとのつながりができました。



男女共同参画学習会（夏賀講師）

## ◆10 / 2 (金) 男女共同参画学習会の開催

公民館だよりによる一般募集や町内会の働きかけで当日は、65人が参加。夫婦参加や当日参加などニーズの確かさが感じられました。



ふれあいまつりでアンケート調査

## ◆11 / 15 (日) ふれあいまつりでの啓発

ふれあいまつりに参加して男女共同参画の啓発を行いました。啓発グッズの配布と共にアンケート調査を行い、中学生から高齢者まで200人近い住民にご協力いただいた結果、地域での男女共同参画推進活動の関心度など現状把握ができました。この結果を次の企画「男女共同だより」の紙面構成や配布方法に活かすことにしました。

## ◆2 / 20 (土) 男女共同参画だよりの発行

地域活動への意識と行動調査や2年間の男女共同参画推進活動の認知度、関心度を掲載しました。「ご近所の力、ついでのお手伝い」を問題提起し、積極的な住民の助け合い行動の必要性等、「男女共同参画と住民意識と行動」について掲載しました。



2月、男女共同参画だよりを発行(両面)

# 西益津地区推進員 活動報告

地域の課題	性別による役割や習慣の固定観念が強い。又誤解している人もいて、男女共同参画の理解や意識が未だ薄い。
スローガン	知ってる？「男女共同参画」、みんなで考えてみよう。
事業タイトル	男女共同参画の理解・普及・啓発を積極的に推進
事業概要	<p>◆男女共同参画講演会の開催            日時 平成27年10月3日(土)            演題 「男女共同参画ってなあに？家庭・地域から広げよう」            講師 男女共同参画課 下田課長</p> <p>◆あおいまつりでの啓発 日時 平成27年11月1日(日) 会場 西益津公民館</p> <p>◆地区行事に参加し啓発            ペタンク大会・スポーツフェスタ・三世代交流歩け歩け運動</p> <p>◆「地区推進だより」の発行 平成28年3月</p>
事業の目的	男女共同参画の理解と啓発活動

## ◆講演会開催

多くの方に正しく理解していただけるよう、下田課長に講演を依頼。組回覧で呼びかけ、50人近くの参加者がありました。

参加者の皆さんは熱心に耳を傾け、意見交換も活発に行われました。



下田課長の講演

## ◆あおいまつりでの啓発

推進員の活動と男女共同参画に関する川柳を展示し、多くの来場者にPRするとともに、あおいまつりの賑わいにも貢献できました。



あおいまつりで  
推進員の活動をPR



男女共同参画に  
関する川柳



パネル展示の制作中

## ◆地区行事での啓発

8月2日のペタンク大会、9月27日のスポーツフェスタ、3月6日の三世代交流歩け歩け運動の行事に、のぼり旗・たすきでPRしました。



ペタンク大会でPR

# 藤枝地区推進員 活動報告

地域の課題	少子高齢化が進み、高齢者の在宅介護や見守りが必要な社会となった
スローガン	高齢化社会を迎え、「安心して暮らせるまち藤枝」を目指し、男女間の垣根を取り払い「地域のつなぎ役」となる
事業タイトル	「認知症サポーター養成講座」を通し、地域支援の輪を広める
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆出前講座「認知症サポーター養成講座」を4ヶ所で開講</li> <li>◆受講者にアンケート調査を実施し、認知症についての意識調査を行う</li> <li>◆講座を通し地域における福祉支援の輪を広める</li> </ul>
事業の目的	男女共同参画の視点から、認知症高齢者の実態を知り、誰でもできる「見守り・声かけ」運動を通し、地域とのつながりを深める

## ◆認知症サポーター養成講座を開催

高齢化が進み男性も女性も介護の必要な時代になりました。とりわけ最近では、認知症患者の増加が大きな問題となっています。この為、藤枝地区では認知症の正しい知識を身につけ、そして理解を深めると共に地域ぐるみで「見守り、安心して暮らせる町」を目指して「認知症サポーター養成講座」を開くことにしました。

平成27年度は前年度実施できなかった下記4自治会を藤枝市健康福祉部地域包括ケア推進室及び全国キャラバンメイト協議会の協力により、認知症サポーター養成講座を開講しました。

- ◆第三自治会：平成27年8月22日 上伝馬会館
  - ◆第九自治会：平成27年9月19日 藤岡会館
  - ◆第五自治会：平成27年9月26日 岡出山記念会館
  - ◆第八自治会：平成27年10月16日 市部会館
- 平成27年11月8日、ふれあいまつりに参加し、掲示及びビデオ放映を通し、啓発活動を行いました。

講座では認知症とは、どんな病気なのかを始め、早めの対処方法や地域での支え方等をわかりやすく学びました。4回の講座で約150名の方々に受講いただきましたが、平成26～27年の2ヶ年間に545名の方々に、認知症サポーターになっていただきました。

また、受講者にアンケート調査を実施したところ、9割以上の方々に「認知症とは、どういう病なのか、よく理解できた」、「講座で学んだことは、役に立つと思う」との回答をいただきました。



地区推進員で資料づくり



講座の趣旨説明と推進員紹介



講師による認知症の説明（藤岡）



「ふれあいまつり」での掲示とビデオ放映による啓発活動状況

# 青島北地区推進員 活動報告

地域の課題	昨年度行った計188名のアンケートを見るに、この青島北地区の家庭では男性も様々な家事を分担しており、理想的な男女共同参画社会に近づいている。男女共同参画社会＝男女の家事育児分担、女性の社会進出ととらえるが、果たしてそうだろうか。父性と母性の欠如、それに伴うコミュニケーション能力不足から、不登校、引きこもり等の子ども達の様々な現象が起きている。
スローガン	父性と母性が調和して実現する真の男女共同参画社会
事業タイトル	父性と母性が調和する男女共同参画社会
事業概要	<p>◆志太の郷まつりでの啓発・男女共同参画ミニ講演会の開催            日時 平成27年11月8日（日）            会場 青島北地区交流センター            内容 父性と母性に対する意識調査アンケートの実施、ミニ講演会            演題 「父性と母性が調和する男女共同参画社会」</p> <p>◆講演内容と意識調査の結果を表した報告書の回覧            意識調査の結果から、青島北地区での真の男女共同参画社会実現に向けて一つの提言をまとめた。</p>
事業の目的	男女共同参画社会の実現のために、家庭において地域住民一人ひとりがそれぞれ何をすべきかを考える機会を設ける。

## ◆志太の郷まつりでの啓発

志太の郷まつりでは、父性と母性に関する意識調査アンケートを行い、調査にご協力頂いた方に啓発用品を配布して、男女共同参画をPRしました。

意識調査アンケートは、10代から80代までの155名の皆さんから回答を頂きました。



意識調査アンケート



ふれあいまつりでの啓発活動

## ◆男女共同参画ミニ講演会の開催

青島北地区推進員の山下を講師に、男女共同参画社会が根付いている北欧型福祉国家とは異なる社会構造を、国の政策として形成した現在の日本社会において、地域の諸問題の解決と真の男女共同参画社会実現に何が必要かを考えるミニ講演会を開催しました。お聞き頂いた方々は30数名でした。



ミニ講演会の様子

## ◆講演内容と意識調査の結果を表した報告書の回覧

意識調査結果も踏まえ、この青島北地区において青少年の様々な問題の解決に向けて、父性と母性が調和した家庭力の再生を説いた報告書を回覧しました。



意識調査アンケートの結果

# 青島南地区推進員 活動報告

地域の課題	未だ個々人の個性や能力が十分に発揮できる地域社会の実現には達していない
スローガン	聞いたことある？「男女共同参画」
事業タイトル	男女共同参画の普及、啓発を積極的に推進
事業概要	<p>◆講演会            日時 平成27年7月21日（火）午後7時            会場 青島南公民館            講師 男女共同参画課 下田課長            演題 「男女共同参画ってなあに？」</p> <p>◆南風まつり、三世代綱引き大会での啓発活動</p>
事業の目的	男女共同参画意識の確認と、更なる意識向上への啓蒙活動の推進

## ◆地域のリーダー対象の講演会

「藤枝市男女共同参画推進条例」が施行されてから7年たちましたが、昨年度本地区で実施した意識調査では、未だに約3割の人が「男女共同参画」という言葉も知らないということがわかりました。推進活動の難しさを感じつつも、地道な活動の積み重ねが必要ではないかと思いました。また、自治会・町内会のご理解とご協力は不可欠であるということも改めて強く感じました。

そこで今年度は、地域のリーダーである自治会・町内会の役員の方たちに、理解を深めてもらい、行事や諸会合を通して地域住民に広めていただこうと、年度の早い時期に講演会を計画しました。

講師は、男女共同参画課の下田課長にお願いしました。出席者は67名で、事後の感想ではわかりやすくて良かったと概ね好評でした。

役員は毎年交代があるので、理解を深めてもらう活動を続けていけば、その輪が少しずつでも広がっていくのではないかと考えています。



下田課長の講演会



啓発グッズの準備



南風まつりでPR  
来場者に啓発グッズを配布



三世代綱引き大会でPR

## ◆啓発活動

10月31日（土）、11月1日（日）の南風まつりと11月29日（日）の三世代綱引き大会で、のぼり旗を立て、推進員がたすきをかけて来場者に啓発グッズを配布しました。

# 高洲地区推進員 活動報告

地域の課題	男女の人権が尊重される社会づくり
スローガン	性別による役割分担をなくし、出来る事から実践しよう！
事業タイトル	男女共同参画事業社会の正しい理解と推進
事業概要	<p>◆ふれあいまつりでの啓発</p> <p>日時 平成27年11月1日（日）</p> <p>会場 高洲地区交流センター</p> <p>内容 のぼり旗と横断幕の掲出 アンケート調査の実施、啓発グッズとチラシの配布</p>
事業の目的	地域の皆さんに年齢・性別の区別なく活動を行う意識の浸透

## ◆ふれあいまつりでの啓発

高洲地区では、地域に男女共同参画課の意識を広げるために、ふれあいまつりで家事と介護に関するアンケートに答えていただいた方に啓発グッズを配布して男女共同参画をPRしました。

昨年同様、前任の地区推進員のみなさんから引き継いだ横断幕「広げよう高洲に 男女共同参画の意識を」を掲げ、PRをしました。

ふれあいまつりを通じて、多くの方々と交流することができ、地区推進員の活動を知っていただくよい機会になりました。



地区打ち合わせ会



推進員で啓発活動の打合せ



横断幕を設置中！



家事と介護の意識調査

## ◆アンケート調査の結果

アンケートでは、2つの質問を用意し、

- ① あなたは家のそうじをしますか？
  - ② あなたは介護に関心がありますか？
- の、家事と介護に対する意識を調査しました。  
2つの質問に500の方が答えてくれました。  
集計結果から、男女共に同じ意識で活動、生活していることがわかりました。



アンケート実施中

# 大洲地区推進員 活動報告

地域の課題	男女共同参画社会の意識の向上
スローガン	男女共同参画ってなに？
事業タイトル	地域に広げる男女共同参画意識
事業概要	◆講演会、朗読劇（桃子、鬼ヶ島に行く）の開催 日時 平成27年11月21日（土）午後7時～8時30分 会場 大洲公民館 講師 男女共同参画課 下田課長 演題 「男女共同参画って何？」
事業の目的	男女共同参画についての理解を深めるための土壌づくり

## ◆男女共同参画講演会の開催

大洲地区では、藤枝市男女共同参画課の下田課長に講師をお願いし、講演会を開催しました。講演会に向けての打合せには課長にもご参加いただき、講演内容の説明をしていただきました。

講演会では、課長がとてもわかりやすい言葉で男女共同参画について語っていただけたので、参加者のみなさんも熱心に耳を傾けてくださいました。



講演会へ向けての打合せ

## ◆朗読劇の披露

講演会に先立ち、推進員4名、有志2名による朗読劇「桃子、鬼ヶ島に行く」を披露しました。

～桃から生まれた桃子を、おじいさんとおばあさんは、力を合わせて大切に育てました。成長した桃子は、ひどい男尊女卑で有名な鬼ヶ島に行き、男女共同参画の教えを広めました～という内容のものです。

当日に向けて、6名が一丸となり、練習を重ねました。衣装や小道具も使い、身振り、手振りで演技をし、笑いもとることができました



講演会「男女共同参画って何？」



朗読劇「桃子、鬼ヶ島に行く」

## ◆アンケート調査の実施

講演会、朗読劇の感想を書いていただきました。「すばらしい機会でした。色々な例え話をする事で納得できました。」「とてもわかりやすい説明で良かったです。こういう機会を増やして欲しいです。」等、参加者の8割近くの方から回答をいただきました。

回答内容から、この講演会の成功を実感しました。



参加してくれた町内のみなさん

# 岡部地区推進員 活動報告

地域の課題	男女共同参画についての理解が薄く、いまだに性別による役割分担や習慣が残っている。
スローガン	男女の垣根をなくし、地域で高めよう男女共同参画意識
事業タイトル	男女共同参画に対するより深い理解の啓発
事業概要	<p>◆手づくり広報紙作成と配布 静鉄ストア岡部店店頭</p> <p>◆ふれあいまつり参加          日時 平成27年11月14日（土）、15日（日）          会場 岡部公民館</p> <p>◆男女共同参画講演会実施          日時 平成28年1月17日（日）          会場 ファミリー民宿朝比奈          講師 男女共同参画課 下田課長          演題 「男女共同参画って何？」</p>
事業の目的	男女共同参画についての理解を深め、男性も女性も協力して明るく楽しい地域づくりを目指す

## ◆手づくり広報紙作成と配布

昨年のふれあいまつりでのアンケート結果を集計した手づくり広報紙を作成しました。

9月12日（土）、おかべえの着ぐるみを着用し、広報紙と啓発用ティッシュ、森理世さんの講演会のちらしをスーパーの店頭で配布しました。



おかべえに扮し啓発活動

## ◆ふれあいまつり参加

岡部公民館正面入口の良い場所を頂き、昨年のテーマである家庭から少し社会に目を向けた男女共同参画アンケートを実施しました。

- あ ありがとう その一言で報われる
- か かわいいよ 言ってくれるとうれしいね
- る すばんは 夫に任せてバスツアー
- い 今からでも遅くない 思いやり
- わ 忘れないでね あの時の気持ち
- か がっちりと貯めよう 老後のために
- や やめてよね 子どもが見ている夫婦ゲンカ

こんな標語も私たちで作って掲示しました。昨年好評だった川柳もあわせて展示しました。



ふれあいまつりでアンケート実施

## ◆男女共同参画講演会の開催

第5自治会の組長以上研修会として、下田課長を講師に男女共同参画とは何かを考える講演会を実施しました。



講演会出席者は男性ばかり50名